

令和8年度 第2回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和8年7月21日（火）13:30～15:10 水戸市役所5階 501会議室
参加者	団体：茨城県視能訓練士会、茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ、茨城県ユニセフ協会、子育て支援 ビ・リーフ、NPO法人ちいきの学校、チャレンジみとネットワーク、聴覚障がい者就労支援施設 工房ふくろう、水戸市環境保全会議、認定特定非営利活動法人 水戸こどもの劇場、水戸ユネスコ協会、ゆにっとi 水戸市：増子、田中（事務局）
内 容 (要旨)	(1) 広報活動について 事務局（案）のとおり決定した。 (2) ゆにっとiによる提案について 【ふれフェスについて】 10月中に実施予定。市民活動団体の要素を取り入れたゲームや体験のブースを複数設ける縁日形式を構想している。水戸市民会館での開催を検討中。 【環境フェアについて】 ゆにっとiとして出展し、ふれフェスの縁日企画の小規模版を実施予定。併せてこみっとフェスティバルとふれフェスの宣伝も行う。 【SNS について】 ゆにっとiのSNS アカウントを開設し、ゆにっとiとしての活動に加え、こみっとフェスティバルに関する告知や出展団体紹介等をメインに投稿していく予定。 (3) サブミッション検討・意見検討について 【サブミッション検討】 「高校生ボランティアの満足度」に決定し、達成したい姿や具体的な手立てについては、第3回実行委員会で協議することとした。今回の主な意見については、次のとおりである。 ・高校生ボランティアの役割を明確にし、ブース運営補助の他にも、アンケートサポーター等の役割を担ってもらう。 ・ボランティア従事後のアンケートを実施し、満足度の指標を作る。 ・事前の顔合わせを行い、従事内容や団体の活動への理解を深めてもらう。 【意見検討】 決定した事項については、次のとおりである。 ・ステージ発表とブース出展の日は分けて、例年どおりの形式で実施する。 ・出展団体賞の引き換えについては、イベントの趣旨に沿い、来場者との交流を図るため、総合案内での取りまとめではなく例年どおり各ブースで行う。 主な意見については、次のとおりである。 ○メインコート企画 ・1日目、2日目でステージ発表団体をバランス良く振り分ける。 ・こみっとソングをSNS にアップしてシェアしたり、会場のBGM として使用する。 ・出展団体決定時期及び実行委員への報告時期を早める。

	○高校生ボランティア ・ 募集の際に、得意なことや興味のある分野についてアンケートを取り、当日の配置に反映する。 ・ 事前に従事内容を伝えておく。また、団体紹介冊子を送付したり、出展団体紹介を実施したりして、どんな団体があるのか事前に知っておいてもらう。 ・ 自由行動時間を確保し、団体のことを主体的に知る機会を設ける。 ・ 出展団体賞引き換え時のブース案内や、出展団体紹介等の役割も担ってもらう。 ○会場レイアウト・案内表示 ・ ステージ上のモニターを、ブース表示や出展団体紹介スライドの放映などに活用する。 ・ ジャンパー以外にも旗や複数色のビブス等を用意し、総合案内等が分かりやすいよう工夫する。 ・ 会場マップは予算をかけて作りたい。 ○団体同士の交流 ・ ふれフェスでも団体同士が交流できるようにする。 ・ 出展団体説明会に続けて交流会を設ける。 ・ 出展団体の相互理解のツールとして、団体のスタンプラリー参加を促す。 (4) 出展団体募集要項（案）及び募集チラシ配布先（案）について 事務局（案）のとおり決定した。 以上
--	--